

大学自己評価部会だより

第17号 (平成22年5月)

● 教育研究目標 ●

九州歯科大学は、質の高い教養教育と専門教育を学生に提供し、患者さん中心の医療を実践できる人材を育成します。この基本的な理念の実現に向けて、以下のような教育・研究を行っています。

- (1) 新たな時代に対応できる柔軟な判断力と問題の自己解決能力を有する創造的医療人を育成する。
- (2) 歯科保健医療を通じて社会に貢献する医療人を育成する。
- (3) 高度な専門性を有する歯科医療人を育成し、高度先進医療の拠点病院としての機能を強化する。
- (4) 歯科医学を支える研究を推進するとともに、地域社会と連携した研究を展開する。
- (5) 国際社会に貢献できる人材の育成と交換留学生の受け入れを促進し、アジア太平洋地域の歯科教育研究機関との連携を強化する。

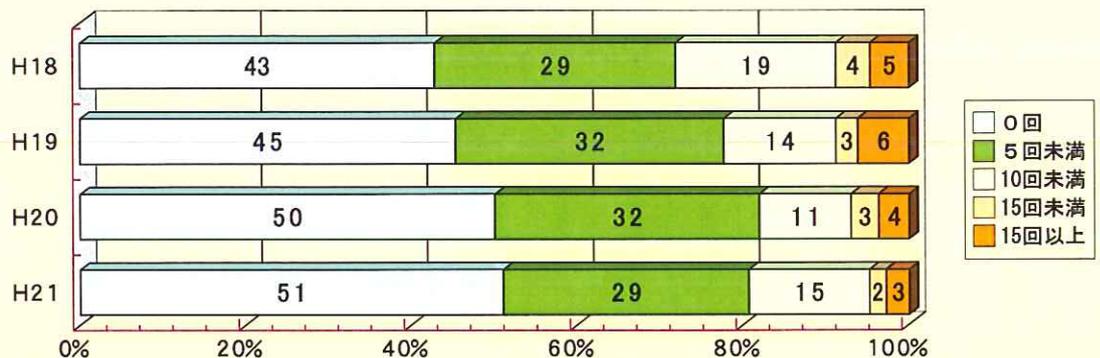
アンケート調査結果を報告

平成21年度末に第4回目のアンケート調査が行われました。心身の健康や自主学習などについて、平成18年度・平成19年度・平成20年度・平成21年度の4年間を比較しました。

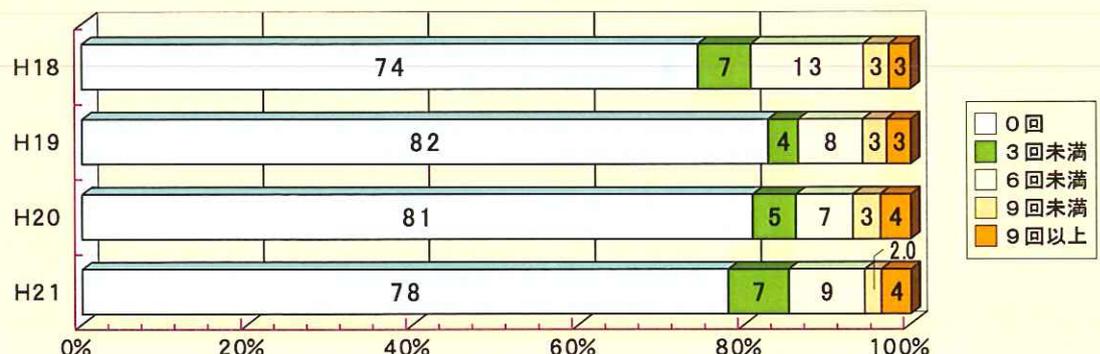
健康に関する相談室の利用状況

健康管理室の利用者は、平成18年度以降少しずつですが減少傾向にあります。それに対し1度でもカウンセリングを受けたことのある割合は平成19年度以降、少しずつ増加傾向にあります。

Q 本学の健康管理室を利用したことがありますか。



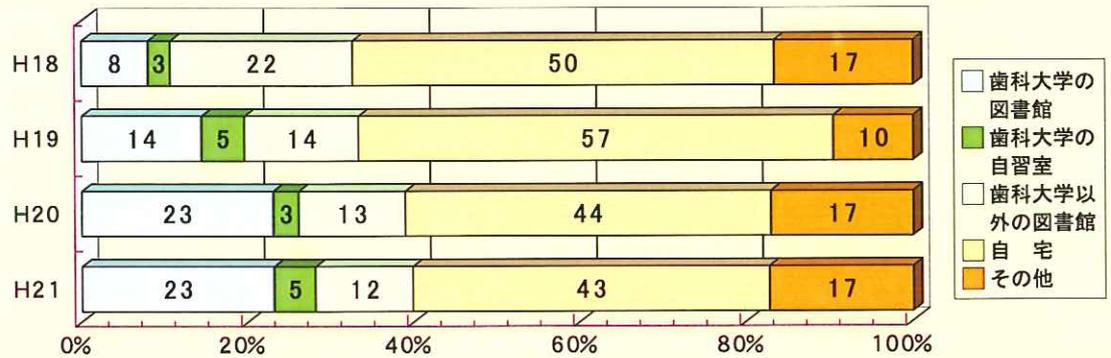
Q 本学でカウンセリングを受けたことがありますか。



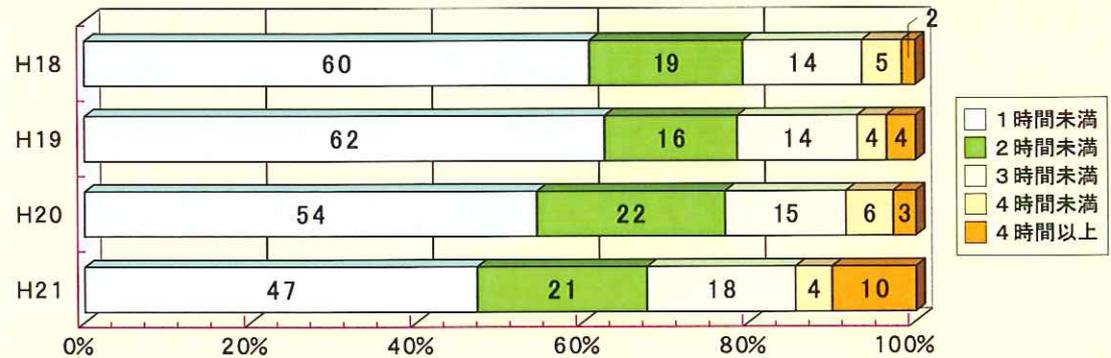
自主学習

平成18年度～20年度と増加してきた本学図書館の利用率の伸びが、止まりました。自習室の利用は昨年度に比較して伸びましたが、依然として低い割合です。1日の自主学習時間は「4時間以上」の割合が非常に増加しました。これは、国家試験を控えた6年生における「4時間以上」の割合が、過去3年間7%以下であったのに本年度40%に急増したことによります。

Q 土日・祝祭日など、大学が休みの時の自主学習は主にどこを利用しますか。



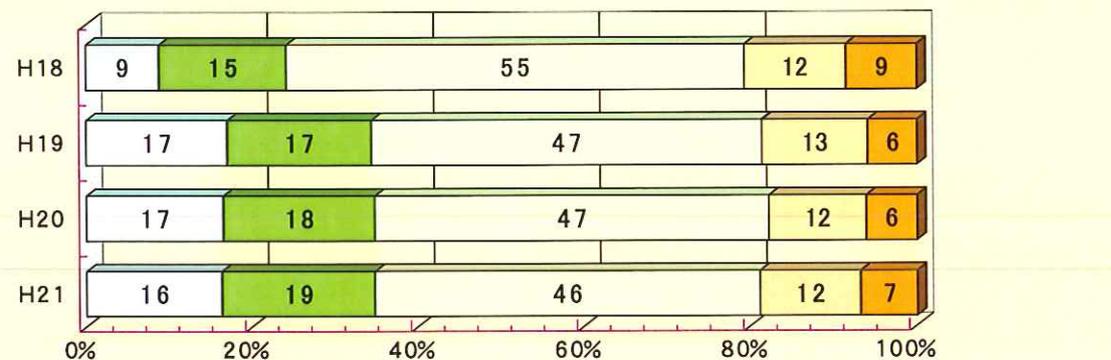
Q 試験勉強を除くあなたの自主学習時間は、1日平均何時間ですか。



学生のニーズの把握

平成19年度以降ほとんど変化が見られず、多くは「どちらともいえない」と判断しています。しかし、ニーズを「把握していない」と思う割合は「把握している」と思う割合の約2倍に達しています。

Q 本学として、生活面での皆さんのニーズを適切に把握していると思いますか。



そう思わない
 どちらかといえばそう思わない
 どちらともいえない
 どちらかといえばそう思う
 そう思う

大学自己評価部会だより

第18号 (平成22年7月)

大学の理念

1. 高度な専門性をもった歯科医師の育成
2. 地域医療の中核的役割を果たす
3. 歯科医学を支える研究の推進

アンケート調査結果を報告します

.....

本学のアドミッションポリシーを知っているかどうか平成19年～21年度で比較しました。

アドミッションポリシー (歯学部)

歯学部では、大学の掲げる3つの基本理念「高度な専門性をもった歯科医師の育成」「地域医療の中核的役割を果たす」「歯科医学を支える研究の推進」のもと、以下のような教育目標を掲げ、歯科医療や歯科医学の教育と研究におけるリーダーとして、国内外で活躍できる優秀な歯科医師を育成します。

1. 教育目標

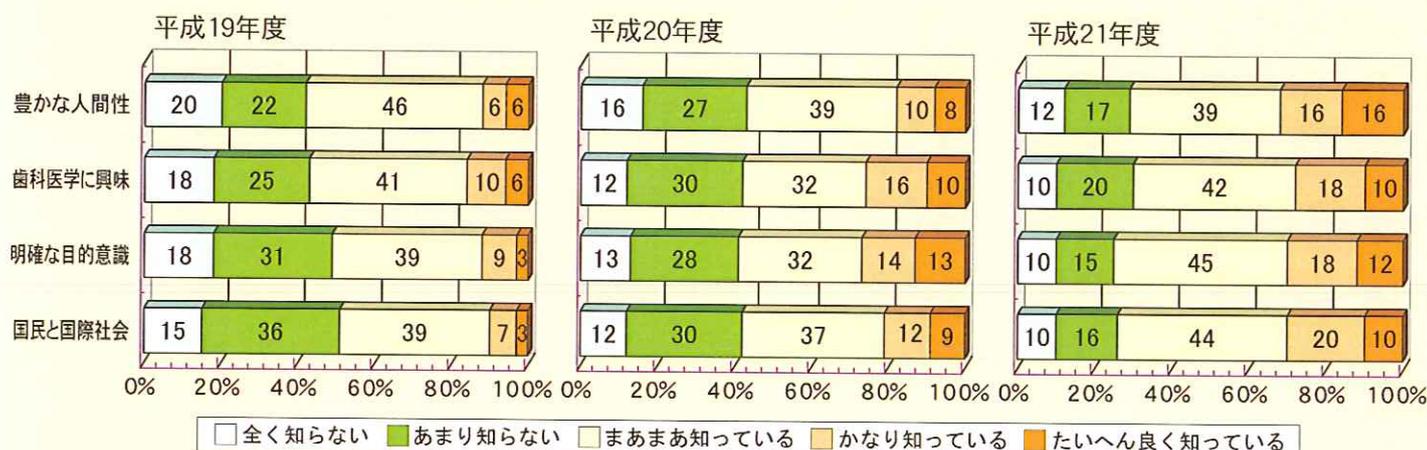
- (1) 高いコミュニケーション能力を有し、歯科保健医療を通じて社会に貢献できる歯科医師を育成する
- (2) 新たな時代に対応できる柔軟な判断力と問題の自己解決能力を有する創造的歯科医師を育成する
- (3) 歯科医療のリーダーとして活躍できる高度な専門性を持ち、探究心にあふれる歯科医師を育成する

2. 求める学生像

- (1) 豊かな人間性とコミュニケーション能力を身につけ、相手の気持ちを理解できる人
- (2) 歯科医療および歯科医学に興味を持ち、自ら新しい課題に意欲的に取り組もうとする人
- (3) 歯科医療および歯科医学について明確な目的意識を持ち、生涯を通じて学習意欲を持続できる人
- (4) 歯科医師として国民の健康増進、および国際社会に貢献しようという強い意欲を持った人

1) アドミッションポリシー（学部）の周知度

大学1年生における周知度は平成19年度～21年度にかけて年々上昇しています。アドミッションポリシーは大学の特色を示す所であり、受験生に対する周知度のさらなる増加が求められます。



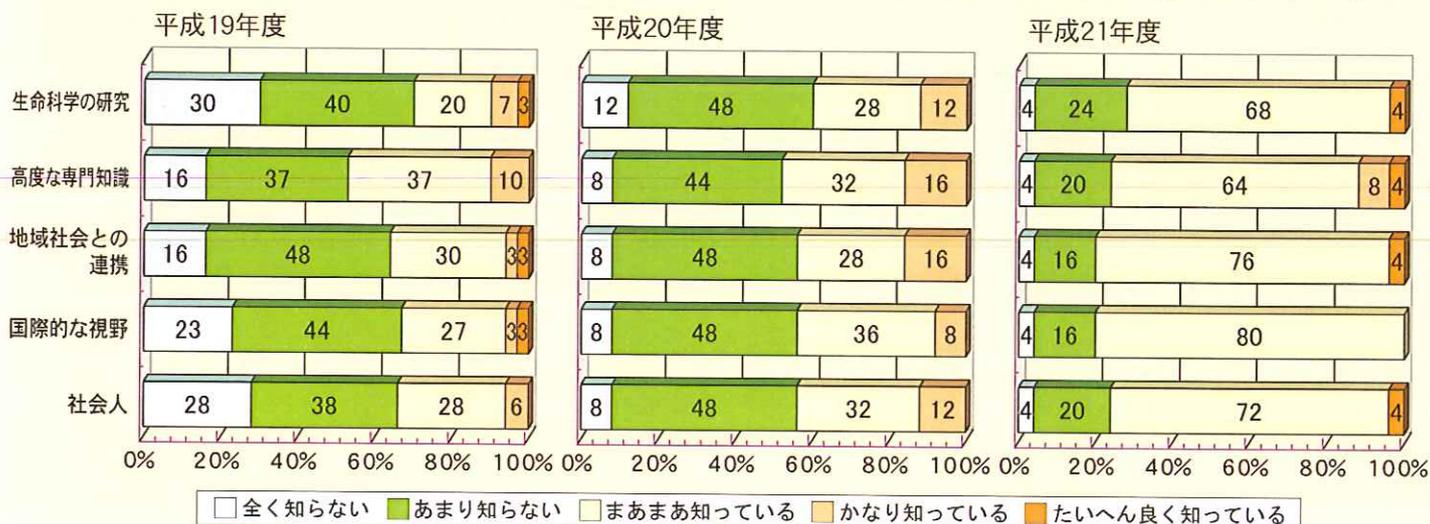
アドミッションポリシー（大学院）

本学大学院歯学研究科では、その設置理念や目的に基づき、次のような人を広く求めます。

- (1) 歯学領域を中心とした生命科学の研究に強い興味を持ち、自ら研究に取り組んでいく意欲を持つ人
- (2) 高度な専門的知識と技術を身につけた臨床医あるいは教育・研究者として携わる意思を持つ人
- (3) 地域社会と連携した研究を推進しようとする人
- (4) 国際的な視野に立って世界をリードする研究を推進しようとする人
- (5) 社会人として勤務している傍ら歯学領域の研究に取り組む意欲と能力を持つ人

2) アドミッションポリシー（大学院）の周知度

大学院生（1～4年）では、平成21年度にアドミッションポリシーの周知度が顕著に上昇し、「全く知らない」「あまり知らない」の割合がかなり減少しました。



大学自己評価部会だより

第19号 (平成22年9月)

● 教育研究目標 ●

九州歯科大学は、質の高い教養教育と専門教育を学生に提供し、患者さん中心の医療を実践できる人材を育成します。この基本的な理念の実現に向けて、以下のような教育・研究を行っています。

- (1) 新たな時代に対応できる柔軟な判断力と問題の自己解決能力を有する創造的医療人を育成する。
- (2) 歯科保健医療を通じて社会に貢献する医療人を育成する。
- (3) 高度な専門性を有する歯科医療人を育成し、高度先進医療の拠点病院としての機能を強化する。
- (4) 歯科医学を支える研究を推進するとともに、地域社会と連携した研究を展開する。
- (5) 国際社会に貢献できる人材の育成と交換留学生の受け入れを促進し、アジア太平洋地域の歯科教育研究機関との連携を強化する。

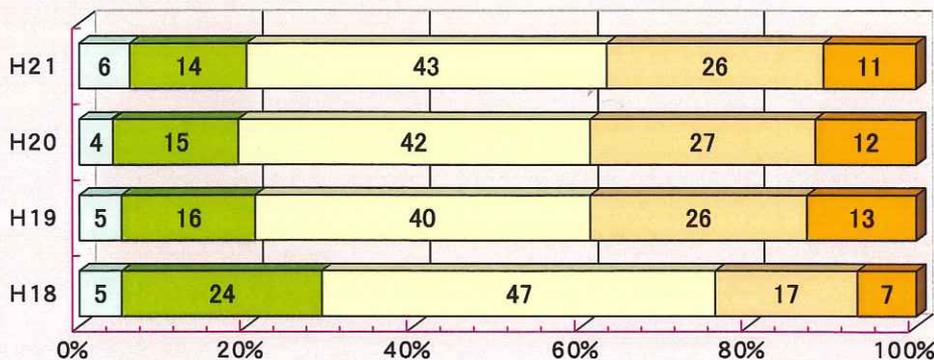
アンケート調査結果を報告します

学習環境満足度調査（学部学生）を平成18年度・平成19年度・平成20年度に引き続き平成21年度でも実施しました。平成18年度に比べて、多くの学習環境の満足度が改善されていましたが、一部改善しないものがありました。

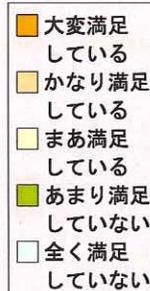
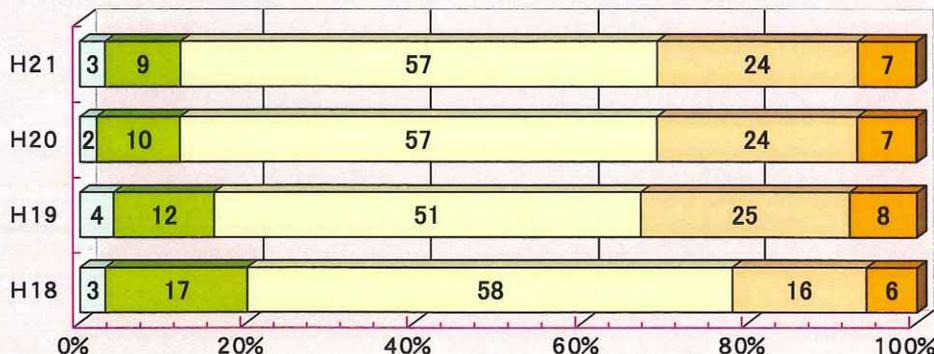
1) 図書館関連施設等の満足度は改善

図書館、学術雑誌、電子ジャーナルの満足度が平成18年度に比べ、19年度・20年度・21年度と連続して改善。

① 図書館



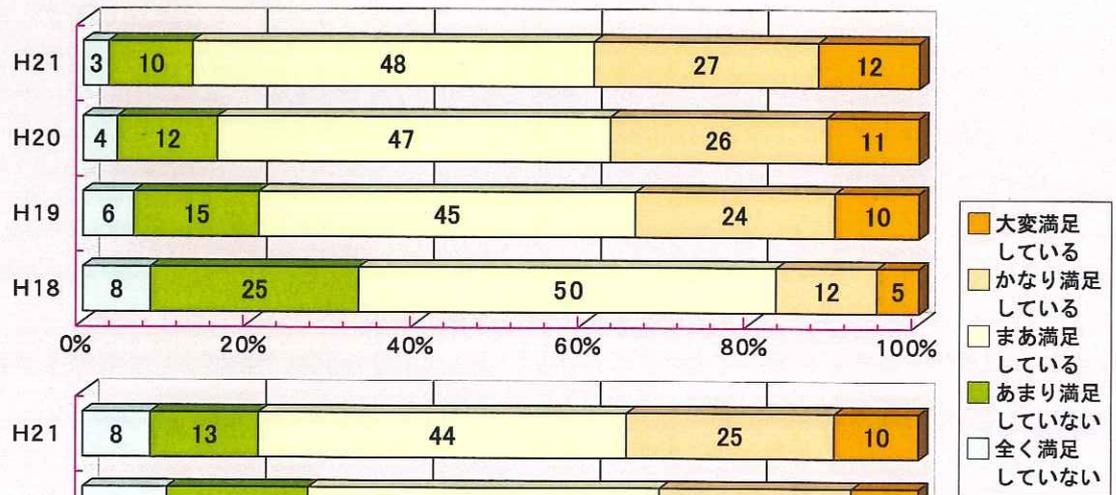
② 学術雑誌



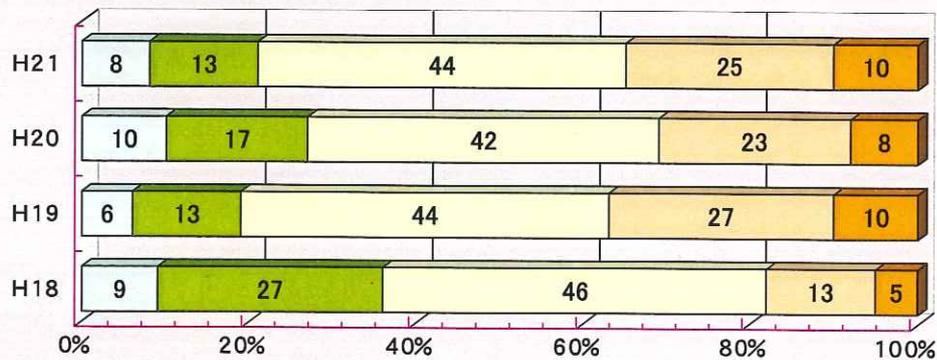
2) IT関連施設等の満足度も改善

コンピュータ演習室、パソコン、ネットワークも満足度が平成19年度・20年度・21年度は18年度よりも改善。

①コンピュータ演習室



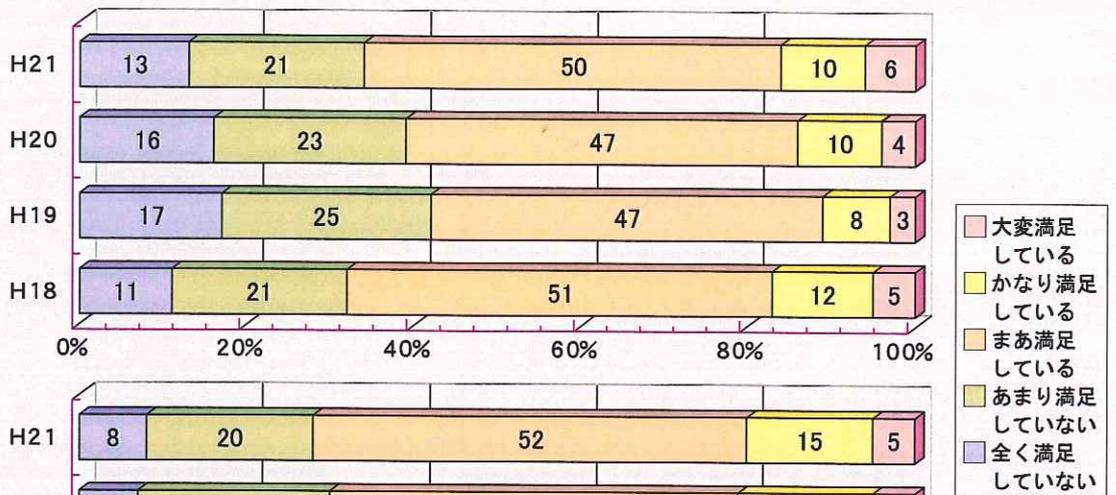
②パソコン



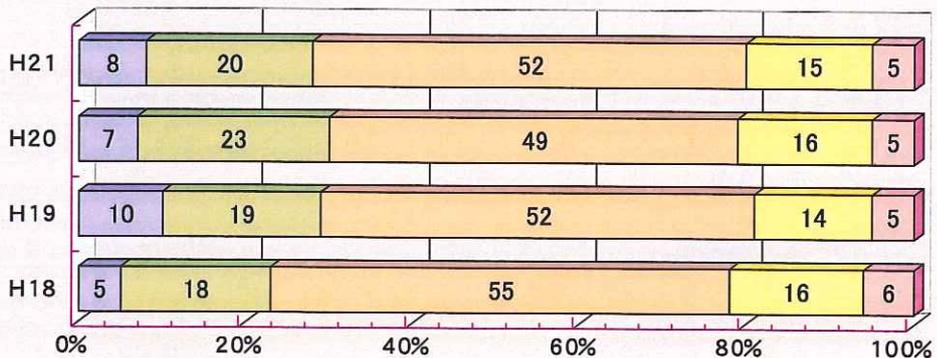
3) 体育関連施設は満足度改善せず

体育館とグラウンドの満足度は変化なし。

①グラウンド



②体育館



大学自己評価部会だより

第20号 (平成22年11月)

■教育研究目標

九州歯科大学は、質の高い教養教育と専門教育を学生に提供し、患者さん中心の医療を実践できる人材を育成します。この基本的な理念の実現に向けて、以下のような教育・研究を行っています。

- (1)新たな時代に対応できる柔軟な判断力と問題の自己解決能力を有する創造的医療人を育成する。
- (2)歯科保健医療を通じて社会に貢献する医療人を育成する。
- (3)高度な専門性を有する歯科医療人を育成し、高度先進医療の拠点病院としての機能を強化する。
- (4)歯科医学を支える研究を推進するとともに、地域社会と連携した研究を展開する。
- (5)国際社会に貢献できる人材の育成と交換留学生の受け入れを促進し、アジア太平洋地域の歯科教育研究機関との連携を強化する。

アンケートの調査結果を報告します

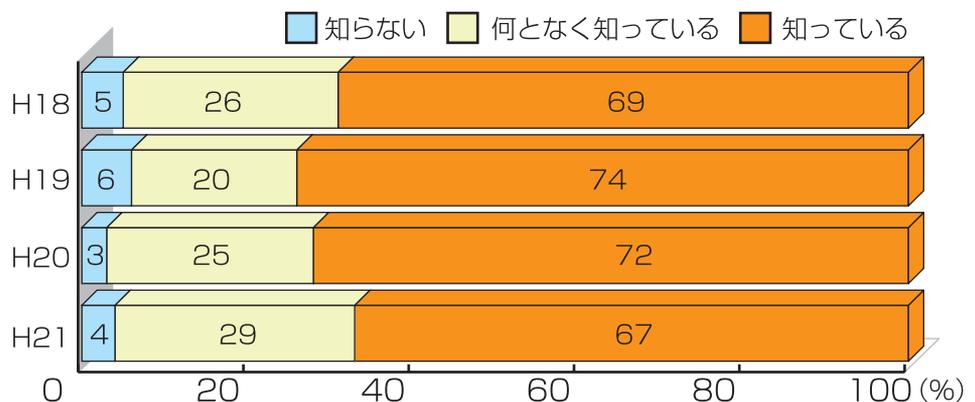
心身の健康に関する相談室の認知度、奨学金制度の認知度やアルバイトの状況、およびチューデント・アワー制度の利用状況について、平成18年度～21年度の4年間を比較しました。

①健康に関する相談室の認知度

健康管理室と、カウンセリング・ルームの存在を知っている人は多く、この4年間認知度に大きな変化はありません。

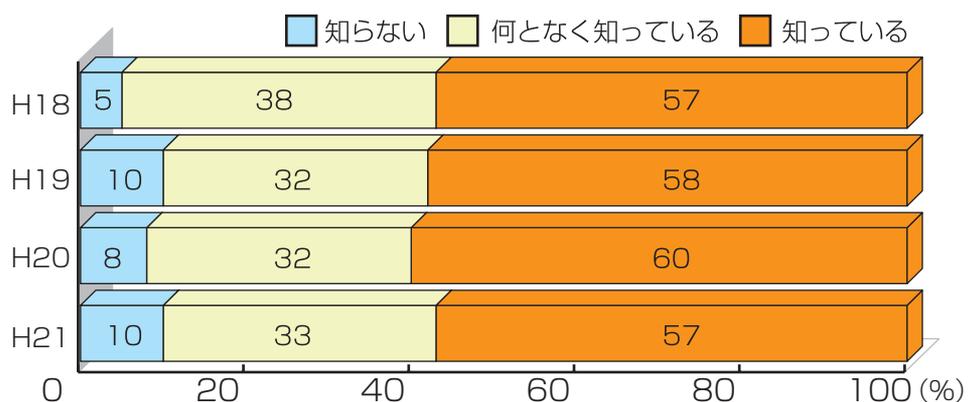
Q.1

大学に健康管理室があるのを知っていますか。



Q.2

大学にカウンセリング・ルームがあるのを知っていますか。

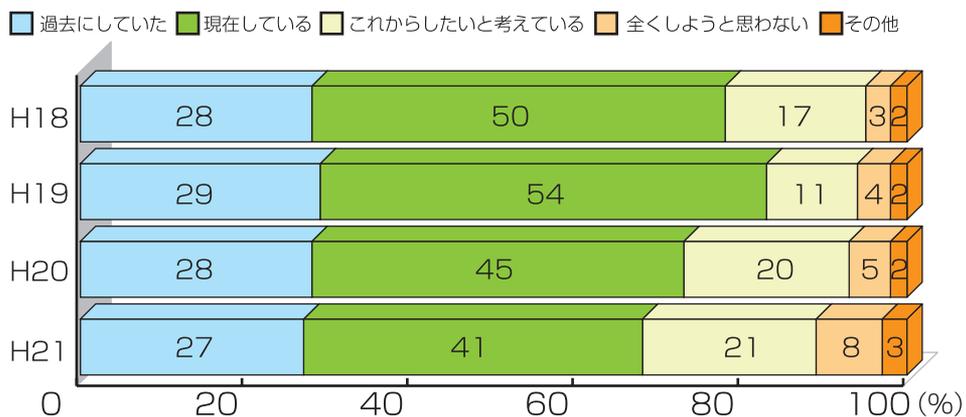


② アルバイトの実態、および奨学金制度の充実

アルバイトを希望している人は増加傾向にあります。実際にアルバイトをしている人は平成19年度をピークに減少傾向にあります。本学の奨学金制度については約80%の人がある程度知っているのですが、充実していると思っている人は約25%で、年度による違いはほとんどありません。

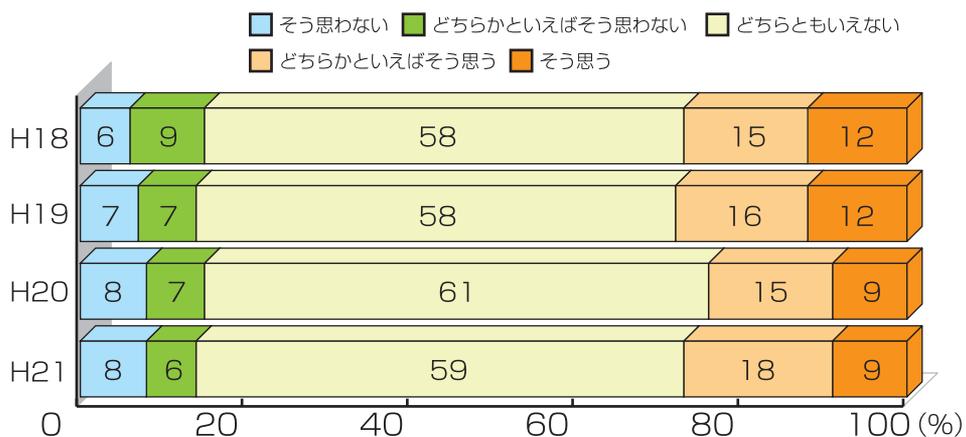
Q.1

大学に入学後、アルバイトをしていますか。



Q.2

本大学の奨学金制度は充実していると思いますか。

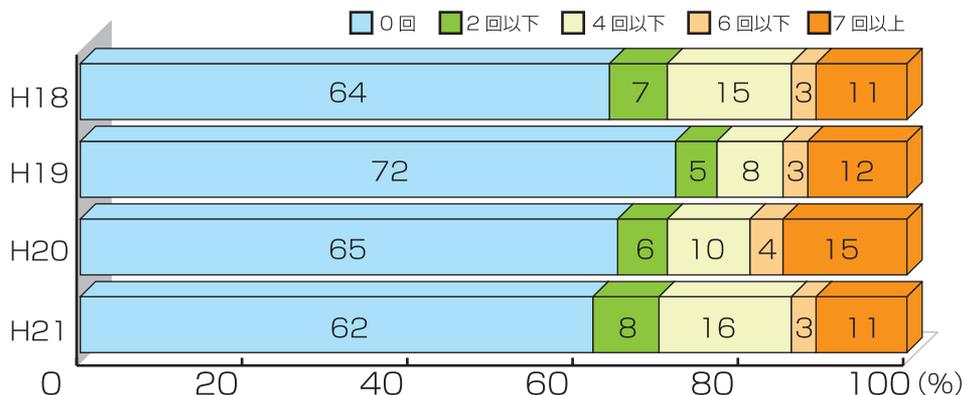


③ スチューデント・アワー制度の利用状況

平成18年度から19年度にかけて利用者が一端減少しましたが、その後平成21年度にかけて増加を示し、約40%の皆さんが1回以上この制度を利用しています。

Q.1

スチューデント・アワー制度を何回くらい利用したことがありますか。



この「大学自己評価部会だより」にご意見の方は kyoumu@kyu-dent.ac.jp へお願いします。

大学自己評価部会だより

第21号 (平成23年1月)

■教育研究目標

九州歯科大学は、質の高い教養教育と専門教育を学生に提供し、患者さん中心の医療を実践できる人材を育成します。この基本的な理念の実現に向けて、以下のような教育・研究を行っています。

- (1) 新たな時代に対応できる柔軟な判断力と問題の自己解決能力を有する創造的医療人を育成する。
- (2) 歯科保健医療を通じて社会に貢献する医療人を育成する。
- (3) 高度な専門性を有する歯科医療人を育成し、高度先進医療の拠点病院としての機能を強化する。
- (4) 歯科医学を支える研究を推進するとともに、地域社会と連携した研究を展開する。
- (5) 国際社会に貢献できる人材の育成と交換留学生の受け入れを促進し、アジア太平洋地域の歯科教育研究機関との連携を強化する。

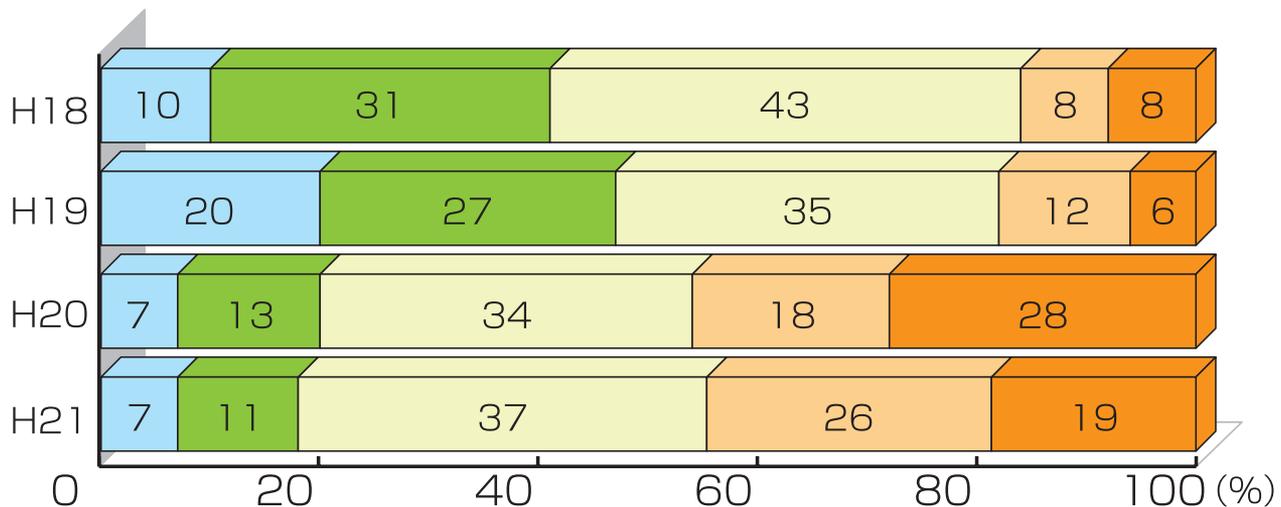
アンケートの調査結果を報告します

学部学生を対象とした大学理念の周知度、講義、実習および大学教育への満足度を平成18、19、20、21年度で比較しました。

① 大学理念の周知度

平成20年度は平成18年度に比べ、大変よく知っているおよびかなり知っているの割合の大幅な増加が認められました。それにともない、あまり知らないおよび全く知らないの割合の大幅な減少も認められました。平成21年度は、20年度と比較して大きな変化はありませんでした。皆さん、さらなる大学理念の周知度向上を目指して頑張りましょう!!

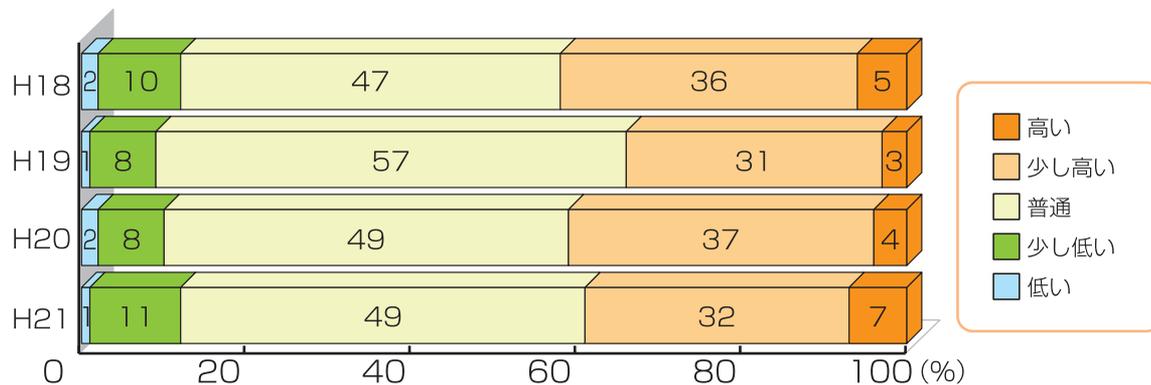
- 大変よく知っている
- かなり知っている
- まあまあ知っている
- あまり知らない
- 全く知らない



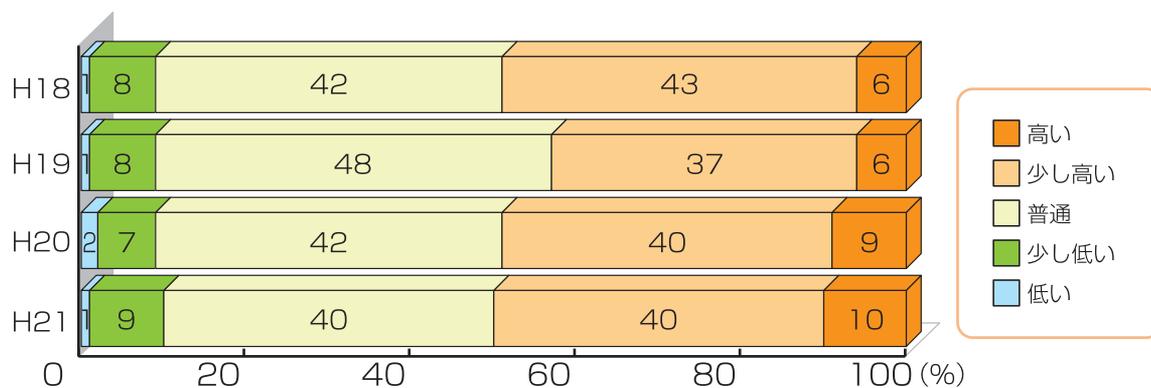
② 講義、実習の満足度

平成 21 年度は平成 20 年度に比べ、講義および実習ともに満足度の高いおよび少し高いの割合の変化は認められませんでした。

講義の満足度



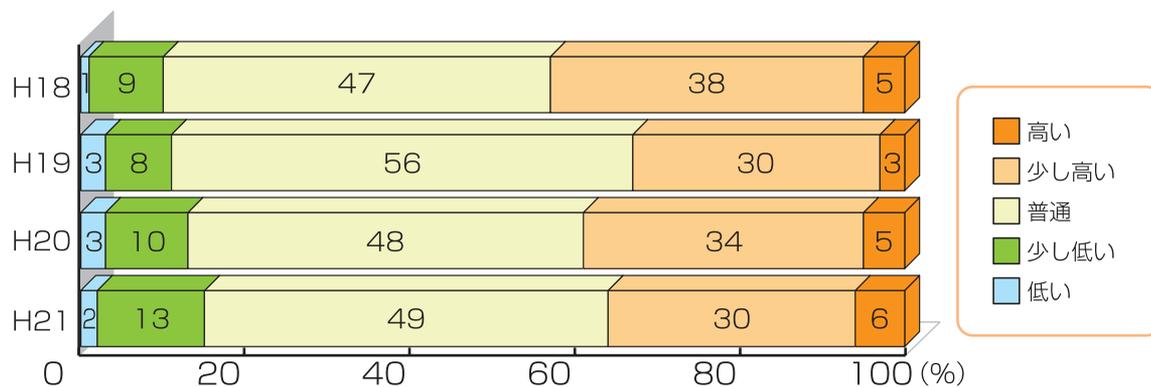
実習の満足度



③ 大学教育への満足度

平成 21 年度は平成 20 年度に比べ、大学教育への満足度の高いおよび少し高いの割合の減少が認められました。

今後は大学教育における問題点を検証し、満足度が上がるように教育改善の努力をしていかなくてはなりません。



この「大学自己評価部会だより」にご意見の方は kyoumu@kyu-dent.ac.jp へお願いします。

大学自己評価部会だより

第22号 (平成23年3月)

■教育研究目標

九州歯科大学は、質の高い教養教育と専門教育を学生に提供し、患者さん中心の医療を実践できる人材を育成します。この基本的な理念の実現に向けて、以下のような教育・研究を行っています。

- (1)新たな時代に対応できる柔軟な判断力と問題の自己解決能力を有する創造的医療人を育成する。
- (2)歯科保健医療を通じて社会に貢献する医療人を育成する。
- (3)高度な専門性を有する歯科医療人を育成し、高度先進医療の拠点病院としての機能を強化する。
- (4)歯科医学を支える研究を推進するとともに、地域社会と連携した研究を展開する。
- (5)国際社会に貢献できる人材の育成と交換留学生の受け入れを促進し、アジア太平洋地域の歯科教育研究機関との連携を強化する。

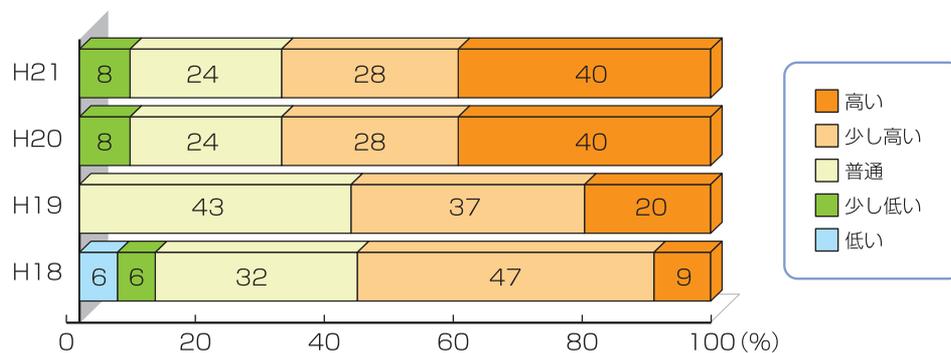
アンケートの調査結果を報告します

大学院生の履修科目についての満足度、履修の方法や制度の理解度および研究の実態などについて、平成18～21年度の4年間を比較しました。

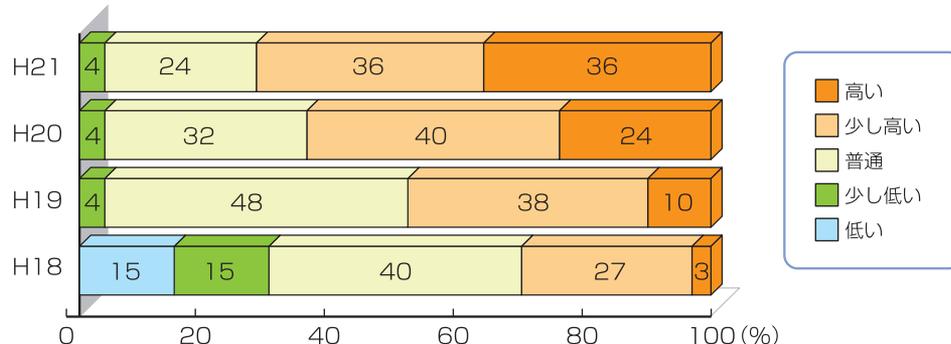
①主科目および副科目・選択科目に対する満足度

大学院では、平成19年度よりシラバスを作成し、講義の充実を図ってきました。主科目、副科目・選択科目ともに満足度が高くなったことが判りました。

主科目に
対する満足度



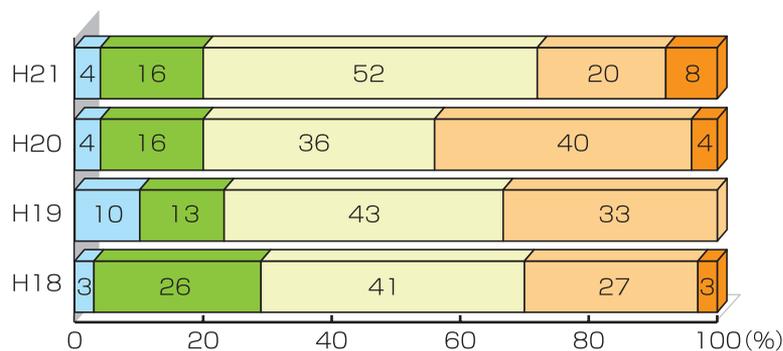
副科目・選択科目に
対する満足度



② 授業要綱や学習相談などについて

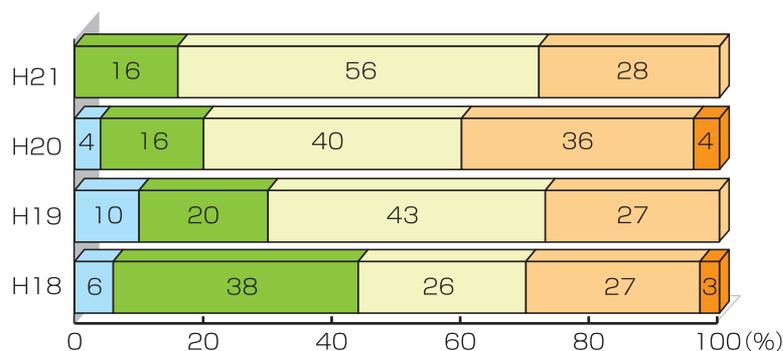
授業要綱(シラバス)の判り易さ、学習相談(研究に関する相談)や助言についての適切さ、大学院生のニーズを大学が把握しているかということについては、4年間余り変動が認められませんでした。

授業要綱は判り易いですか



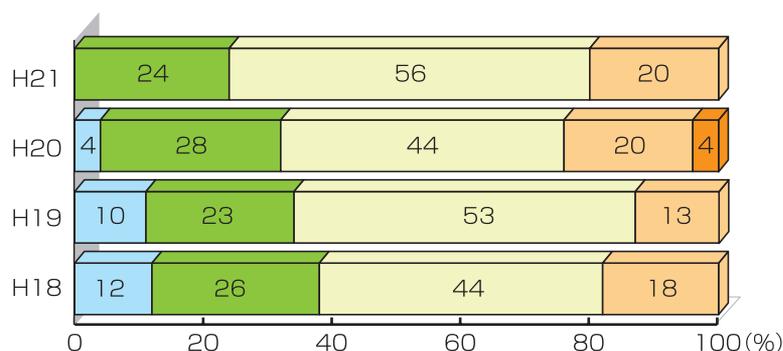
■ そう思う
■ どちらかといえばそう思う
■ どちらともいえない
■ どちらかといえばそう思わない
■ そう思わない

学習相談や助言などは適切に行われていますか



■ そう思う
■ どちらかといえばそう思う
■ どちらともいえない
■ どちらかといえばそう思わない
■ そう思わない

大学は皆さんのニーズを適切に把握していると思いますか

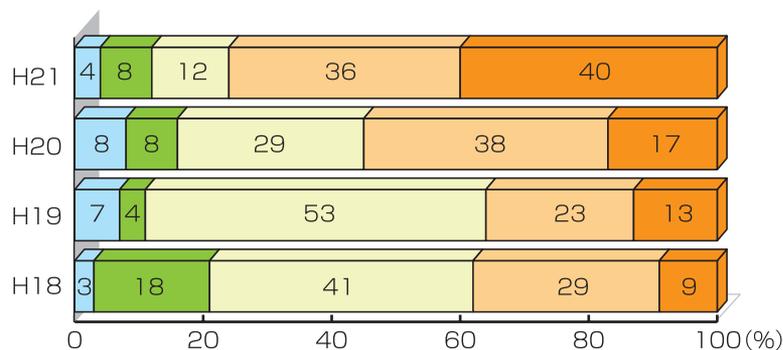


■ そう思う
■ どちらかといえばそう思う
■ どちらともいえない
■ どちらかといえばそう思わない
■ そう思わない

③ 研究指導に対する満足度

研究指導に対する満足度は徐々に高くなってきました。

現在の研究指導に満足していますか



■ 高い
■ 少し高い
■ 普通
■ 少し低い
■ 低い

この「大学自己評価部会だより」にご意見の方は kyoumu@kyu-dent.ac.jp へお願いします。